

2009 年度事業報告

NPO 法人地域総合スポーツ倶楽部
ピボットフット

I. 総括

設立 8 年目を無事終了できました。地元諸団体や関係者の皆様をはじめ教室参加者および保護者の皆様の暖かいご支援・ご協力とご理解の賜物とまず感謝申し上げます、改めましてお礼申し上げます。

2009 年度も様々な活動を通してさらに地域への社会的影響は深まり、教室事業だけではなく関係諸団体との協働事業の実施や検討・提案をすることができ、倶楽部の将来に向けての基盤づくりにとって貴重な一年でありました。また、地域スポーツクラブが日本国内でスポーツ界を支える地域の原動力としてさらに期待が大きく膨らんだ年でもありました。

1. 2009 年 2 月 6 日に財団法人日本体育協会のもと総合型地域スポーツクラブ全国協議会（SC 全国ネットワーク）が設立され理事長が副幹事長に就任し、それを受け 7 月 13 日一般社団法人東京スポーツリンクが東京に設立され初代理事長に桑田理事長が就任、全国に約 3000 ある地域スポーツクラブと、東京に 80 あるクラブが連携し今後の日本国内におけるスポーツ界の大きな構造変革が期待されるスタートの年となった。
2. 東京スポーツリンク（TSL）では、地域クラブをはじめスポーツ関係者・関係団体を繋げることを目的に、車イスバスケットボールやスポーツゴミ拾い、TSL カフェの事業を実施し、大変な評価を受けた。特に、スポーツゴミ拾いは大田区羽田地区で TSL 共催で実施し、大田区をはじめ地域の青少年対策委員会・商店街・地元企業等と協働で開催し、スポーツと環境・企業と地域を繋げる新しいアイデアで地域の活性化に貢献し大きな評価を受けた。
3. 都立蒲田高校とはエンカレッジスクール 3 年目にあたり、継続して体験授業の市民講師を文化系含め、ピボットフットから 9 種目の授業に講師を継続派遣、本年度で 1～3 年生全てがエンカレ生となり学校自身が大きく変わろうとしていることを実感した。授業は好評を博し学生の手ごたえもあり来年度の期待が大きい。さらに、蒲田高校を拠点に倶楽部との協働で新しい地域スポーツ文化形成で今後の展開が期待される。
4. 理事長がヘッドコーチを務めるバスケットボール女子日本リーグ機構所属エバラヴィッキーズは、東京代表チームとして、10 月に開催された新潟国民体育大会成年女子で 3 位となり、残念ながら優勝の連覇は飾れませんでした。東京都からもさらなる東京におけるスポーツ振興と東京国

体に向け大きな期待が寄せられた。一方、2009年度日本リーグの戦績は11勝5敗と残念にもリーグ2位で閉幕し、来年度に優勝一部昇格は再びお預けとなったが、充分な手ごたえのあったシーズンであった。さらに、区内小中学校でのクリニックや学校授業にチーム選手が講師として参加し、ピボットフットと協働することで、より地域におけるスポーツ財産としての認識が深まり、特に、1月30日大森スポーツセンターでのホームゲームでは、地域一体での応援体制が確立しスポーツを中心に今後の地域力向上につながった。子供たちの手造り応援幕が会場いっぱい展開され大きな弾みとなった。また、大田ケーブルネットワークがヴィッキーズとピボットフットの活動を合わせて1年間の活動ドキュメントを放映していただき大きな反響となった。

5. ㈱荏原製作所羽田工場の千葉県富津市への移転に伴い、跡地を取得したヤマトホールディングス㈱と地域社会貢献として跡地一部利用について新たな関係作りができ、来年度以降に大きな期待が持たれることとなった。
6. 大田区とは、2010年度よりスタートする大型助成制度のステップアップ・ジャンプアップの助成金を倶楽部として受けることが決定し一層の励みとなった。また、昨年度より地域保健福祉計画推進会議「健康づくり専門部会委員」に理事長が委嘱を受け、スポーツ分野の専門家としてスポーツを通して大田区健康づくりに積極的に係わりまとめることに関与した。
7. 基幹事業である①バスケットボール教室は、小学生から成人まで7クラスの開催で年間136人の入会者を迎え、②テニス教室で24人、③高齢者対象の健康体操教室で30人、④チアリーディングでは、雪谷ジュニアと雪谷成人チームおよび出雲教室で合計164人、⑤大田区からの依頼事業としての中学生スポーツ教室に16人、⑥チアダンス教室で11人、スピードミント教室で5人、⑦2009年度倶楽部在籍総数は、386人で、年間延べ教室開催は825回、参加者は12,742人となった。また、来年度新規教室として日本エアロビック連盟とのご縁でジュニアビート体操（ジュニアエアロビック）の準備が進み2010年6月度より開講の準備ができた。さらに、ヒップホップやタップダンスの指導者からも教室開講の要請があり新たなソフトとして期待が寄せられる。また、大田区スポーツバトン協会ともご縁ができ競技会等のお手伝いをするで、今後の地域活動等に更なる発展が期待される。
8. 昨年に続き、雪谷チアジュニアクラスの中学・小学生高学年24人選抜編成チームが、USAナショナルズ東京都予選を2010年1月30日に2位で通過し、3月26日幕張メッセで開催された全国大会で部門準優勝を果たし、残念にも連覇はなりませんでした。演技の内容にも大きな進化が見られ関係者一同大変満足な結果となった。さらに、今回初めて地元大田ケーブルネットワークに本大会を取材していただきニュースとして放映され大変なPR効果となった。

9. チア成人チームが、2009年12月26・27日大田区アプリコでプロボーカリスト「香栄」さんの舞台上で初共演を果たし、新しい分野での活躍が開発期待される年となった。
10. 大田区の行事やバスケットボールフェスタ等地域のイベントや大会に参加し活動を広めた。其々での参加者の反応は非常に良く、特に世代や学校さらに地域間を超えた一体感が自然に沸いてきたことも、倶楽部の考え方や提供内容が参加者および関係者に評価された。
11. 地域との関係強化は、継続して大田区より区主催の「区民スポーツまつり」や「大田ふれあいフェスタ」さらに「夏の多摩川花火大会」等に参加要請を頂き、地元スポーツ関係団体以外との関係も深くなってきた。さらに、練馬区、港区と新たに品川区のイベントや教室開催の協働事業が出来た。さらに、千代田区や町田市 of スポーツ振興課からシンポジウムのパネリストで理事長が出演し、地域スポーツ振興の意義と価値をPRした。
12. 本年度は、日本スポーツ振興センターより「スポーツ振興くじ助成金」を、大田区より「大田区区民活動積立金助成金」および財団法人東京都スポーツ文化振興事業団より「地域スポーツクラブ都民参加事業補助金」を頂くことができ公共機関に、我々の活動が理解され評価して頂けたことが大変大きな励みとなった。
13. 課題として、倶楽部の活動のPRは、まだまだ口込みでの情報伝達故に多くの参加者には至らず、事業採算的にはさらなる努力と運営面も含めて総合的な改善がより必要である。特に大きな課題として、安定的な会場と質の高い指導者および事務所・職員の確保によるマネジメント機能の充実のための財務基盤の確立が継続的なテーマである。

Ⅱ. 事業内容

(1) スポーツ教室事業

1) バスケットボール教室

- ① 小学生 i 馬込地区 2・4 土/月午前 4月～ 馬込中学校体育館
入会者 11 人、年 23 回、延べ 172 人参加
- ii 蒲田地区 1・3 土/月午後 4月～ 蒲田高校体育館他
入会者 25 人、年 24 回、延べ 385 人参加
- iii 羽田地区 1・3 木/月夕方 4月～ 出雲小学校体育館
入会者 20 人、年 25 回、延べ 378 人参加
- iv 久原地区 2・4 月/月夕方 4月～ 松仙小学校体育館
入会者 35 人、年 24 回、延べ 568 人参加
- VI 品川地区 1・3 水/月夕方 4月～ 浅間台小学校
入会者 11 人、年 24 回、延べ 165 人参加
- ② 中学生 i 矢口地区 2・4 金/月夕方 4月～ 矢口中学校体育館

入会者 13 人、年 23 回、延べ 169 人参加

- ③ 高校成人 i 蒲田地区 1・3 日/月午前 4 月～ 蒲田高校体育館他
入会者 18 人、年 24 回、延べ 219 人参加

2) テニス教室

- ① 対 象 小学生から成人 (10～54 歳)
② 開催日 4 月～ 2 回/月 日曜日午前 年 23 回開催
③ 参加者 入会者 24 人、延べ 252 人参加
④ 場 所 蒲田高校テニスコート他
⑤ 内 容 初級・中級者を対象としたテニススクール
⑥ 他倶楽部交流試合 2 回
 i 期 日 2009 年 10 月 25 日
 ii 場 所 雪谷高校テニスコート
 iii 参加者 30 人
 iv 主 旨 他倶楽部との交流

3) 健康体操教室

- ① 対 象 洗足地区 50～85 歳の中高齢者
② 開催日 4 月～ 毎週金曜日の午後 年 44 回開催
③ 参加者 入会者 30 人、延べ 900 人参加
④ 場 所 ㈱ニチレイ研修センター体育室他
⑤ 内 容 高齢者向け健康体操

4) チアリーディング教室 (雪谷地区ジュニア)

- ① 対 象 小学生～中学生
② 開催日 4 月～ 毎週土曜日 年 409 回開催
③ 参加者 入会者 109 人、延べ 6,327 人参加
④ 場 所 雪谷中学校体育館、㈱ニチレイ研修センター体育室
⑤ 内 容 基礎技術の向上・地域イベントの参加
⑥ ヴィッキーズ交流会
 i 期 日 2009 年 9 月 5 日
 ii 場 所 荏原製作所体育館
 iii 参加者 95 人
 iv 主 旨 ヴィッキーズ選手とクラス内親睦交流会、
 成人・ママチアとの共演
⑦ 大田バスケットボールフェスタ
 i 期 日 2009 年 10 月 17 日、2010 年 2 月 7 日
 ii 場 所 大森スポーツセンター
 iii 参加者 110 人 (2 日間合計)
 iv 主 旨 ヴィッキーズホームゲームでのチア演技

⑧ 大田ふれあいフェスタ

- i 期 日 2009年11月7-8日
- ii 場 所 平和島野球場
- iii 参加者 126人
- iv 主 旨 邦演技/今回は出雲邦も出演

5) チアリーディングチーム (雪谷地区一般)

- ① 対 象 中学生～成人
- ② 開催日 4月～ 毎週土曜日 年40回開催
- ③ 参加者 入会者16人、延べ525人
- ④ 場 所 雪谷中学校体育館、㈱ニチレイ研修センター体育室
- ⑤ 内 容 イベントや大会参加のチームとして結成
バスケットボールフェスタ、大田ふれあいフェスタ、USAショナルズ、
混合バレーボール決勝戦他ジュニアクラスと地域イベントに参加
プロボウリスト「香栄」さんと共演

6) チアリーディング教室 (羽田地区ジュニア)

- ① 対 象 小学生
- ② 開催日 4月～ 毎週火曜日 年52回開催
- ③ 参加者 入会者39人、延べ1,924人
- ④ 場 所 出雲小学校体育館
- ⑤ 内 容 基礎技術の向上／倶楽部は運営協力
- ⑥ イベント 青空フェスタ、萩中ふれあいまつり、第二回チアリーディングフェスティバルに参加

7) チアダンス教室

- ① 対 象 20～40代女性
- ② 開催日 7月～ 毎週火曜日 年46開催
- ③ 参加者 入会者11人、延べ265人
- ④ 場 所 ㈱ニチレイ研修センター体育室他
- ⑤ 内 容 楽しくチアダンスで体を動かす
- ⑥ イベント 夏のお楽しみ会

8) スピードミントン教室

- ① 対 象 30～50代
- ② 開催日 7月～ 隔週土曜日 年23回開催
- ③ 参加者 入会者5人、延べ63人
- ④ 場 所 蒲田高校体育館他
- ⑤ 内 容 日本初スピードミントンの基本と普及
- ⑥ イベント 第二回日本スピードミントン交流大会を開催

9) 発声教室

- ① 対 象 小学生以上
- ② 開催日 6月20日(土)
- ③ 参加者 15人
- ④ 場 所 ㈱ニチレイ研修センター体育室
- ⑤ 内 容 劇団新感線所属 こぐれ 修氏を講師にストレッチ・柔軟体操、腹式呼吸、発声、歌唱等通しての健康増進
- ⑥ イベント ヒポットフットヘルズプロモーション事業として実施

(2) 大田スポーツゴミ拾い大会

1) 羽田の国際化を視点に萩中公園を中心に実施

- ① 対 象 地域の子供から高齢者、区民から企業人、トップ選手
- ② 開催日 2010年3月20日(土)
- ③ 参加者 15チーム89名・スタッフ29名 合計118人
- ④ 場 所 大田区萩中公園中心に半径2キロメートル
- ⑤ 内 容 チーム制、競技ルール・時間・エリアの中でのゴミ拾い
収集ゴミ157.93キログラム
優勝チーム:出雲小学校チーム、2位:荏原ラクビー部、
3位:地元はばたき

(3) 主なイベント活動 別紙一覧表を参照

- 1) イベント後援 バスケットボールフェスタには多くの方のご後援頂きました。
大田区教育委員会、(財)大田区体育協会、大田区体育指導員協議会、東京都バスケットボール連盟、東京商工会議所大田支部、大田観光協会、大田区商店街連合会、NPO 法人大田まちづくり芸術支援協会、住住推進委員会、㈱スカイA、㈱大田ケーブルネットワーク、クラブニッポン(株)
- 2) イベント協賛 バスケットボールフェスタには多くの方からご協賛頂きました。
㈱醍醐建設、白銀スポーツ、㈱スカイA、
ヒガ・アーツ&メタル(株)、㈱大田ケーブルネットワーク、
㈱スポーツマンシップ、㈱キタヤマ、クラブニッポン(株)、
池上本門寺朗峰会館、㈱ニチレイ、
㈱三信精機、㈱ファッションエース

(4) 主な指導者派遣活動等

1) エバラヴィッキーズヘッドコーチ

- ① 期 間 2009年4月～2010年3月

- ② 場 所 荏原製作所体育館他
- ③ 内 容 エバラヴィッキーズのチーム技術強化と国体・日本リーグ出場
- ④ 派遣者 桑田理事長
- ⑤ 戦 績 9/30～10/4 新潟国民体育大会で三位
W J B L 第十一回日本リーグW 1 で二位

※ヴィッキーズ年間クリニック・学校授業 28 回開催、イベント参加 延べ参加人数 16,326 人

2) 中学生スポーツ教室指導員

- ① 主 催 大田区教育委員会
- ② 開催日 2009 年 5 月～2010 年 3 月 年間 20 回
- ③ 場 所 雪谷中学校体育館
- ④ 参加者 区内小中学生延べ 322 人参加
- ⑤ 内 容 バスケットボール教室
- ⑥ 派遣者 小関コーチ他元エバラヴィッキーズ選手

3) 千代田区体育協会セミナー

- ① 開催日 2009 年 8 月 22 日
- ② 場 所 一ツ橋会館
- ③ 内 容 地域スポーツクラブについて
- ④ 派遣者 桑田理事長

4) 総合型地域スポーツクラブ育成推進フォーラムパネラー

- ① 開催日 2009 年 9 月 13 日
- ② 場 所 青森国際ホテル
- ③ 参加者 150 名
- ④ 内 容 地域スポーツクラブの経営について
- ⑤ 派遣者 桑田理事長

5) 「香栄」ウインターコンサート

- ① 開催日 2009 年 1 2 月 26-27 日
- ② 場 所 大田区民ホール・アプリコ小ホール
- ③ 参加者 200 人
- ④ 内 容 アリーディングと魅せる香栄オリジナルコンサートに出演
- ⑤ 派遣者 雪谷成人チアチームが共演

6) 21 年度道徳授業地区公開講座

- ① 開催日 2010 年 1 月 26 日
- ② 場 所 江東区立枝川小学校
- ③ 参加者 45 人
- ④ 内 容 心身ともに健康な子供を育てるため地域でスポーツを楽しもう

⑤ 派遣者 桑田理事長

(5) 広報活動

- 1) 2009年4月8日 USA 杯全国大会優勝を大田ケーブルが紹介
- 2) 2009年4月羽田地区地域情報紙「はばたき」ウイッキーズが紹介
- 3) 2009年4月東京都広報誌「Tokyo News」に地域スポーツクラブとして紹介
- 4) 2009年6月大田区区民協働事業ホームページに健康体操教室が紹介
- 5) 2009年6月東京都スマイルスポーツにチアリーディングが紹介
- 6) 2009年7月大田区 Walker にスポーツミントが紹介
- 7) 2009年8月大田区区報にチアリーディングが紹介
- 8) 2009年9月8日「ちば日報スポーツ」にスポーツミントが紹介
- 9) 2009年9月26日中国新聞にスポーツミントが紹介
- 10) 2009年10月3日高知新聞にスポーツミントが紹介
- 11) 2009年10月8日東奥日報に地域スポーツクラブフォーラムで桑田理事長が紹介
- 12) 2009年10月8日優勝目指すエハラウイッキーズが大田ケーブルで紹介
- 13) 2009年10月14日 W1リーグ第2戦東京とのゲームを大田ケーブルで紹介
- 14) 2009年10月19日大田ハスケットボールフェスタを大田ケーブルで紹介
- 15) 2009年11月25日品川ケーブルテレビでハスケットボールフェスタを紹介
- 16) 2010年1月大田区社会教育情報2月号にスポーツミントが紹介
- 17) 2010年2月エハラウイッキーズの挑戦として大田ケーブルトキメントリ番組に桑田理事長が紹介
- 18) 2010年3月20日スポーツコミ拾いが大田ケーブルで紹介
- 19) 2010年3月26日 USA ナショナル全国大会に雪谷杯出場が大田ケーブルで紹介

Ⅲ. 会員募集

- | | | |
|----------|-----|-----|
| (1) 正会員 | 10人 | |
| (2) 賛助会員 | | |
| 1) 個人 | 4人 | 8口 |
| 2) 法人・団体 | 3社 | 14口 |